

航空自衛隊百里基地における自衛隊機の飛行回数の推移

(単位：回)

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
約 20,400	約 17,400	約 18,800	約 15,400	約 7,900	約 9,800	約 8,600	約 8,500	約 8,200

※ 1 飛行場を離着陸する航空機及び飛行場近傍を通過する航空機などに対して管制上対応した回数を飛行回数として集計したものです。

※ 2 表中の回数は自衛隊機の飛行回数であり、計器飛行及び有視界飛行のいずれの場合も含みます。

※ 3 飛行時間帯ごとにまとめた資料がなく、一部の時間帯の飛行回数を切り出してお示しするのが困難であること、また離着陸、通過といった区分の内訳は自衛隊の運用に関する情報であるため、お示しできないことをご理解ください。

百里基地所属機の部品落下事案（ここ3年分）

発生日	所属基地	発生部隊	機種	落下部品・数	その後の対応
令和3年4月6日	百里基地	第7航空団	F-2A	ピン×3	関係自治体に通知
令和5年1月16日	百里基地	第7航空団	F-2A	プラグカバー×1	関係自治体に通知
令和5年3月20日	百里基地	第7航空団	F-2A	前縁フラップ・ フェアリング×1	関係自治体に通知
令和5年4月27日	百里基地	第7航空団	F-2A	E T Gセンサー×1	関係自治体に通知
令和5年5月11日	百里基地	第7航空団	F-2B	リベット×1	関係自治体に通知
令和5年11月2日	百里基地	航空救難団	UH-60J	スナップリングの一部 及びセーフティワイヤー×1	関係自治体に通知

出典：防衛省提出資料より塩川事務所作成

百里飛行場周辺の航空機の騒音状況（過去10年分）

測定点 No.	測定場所	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
1	農村環境改善センター (かすみがうら市坂)	51.0 (65.0) 8	50.9 (65.0) 9	51.9 (66.1) 6	51.5 (65.8) 6	50.4 (64.9) 5	49.7 (63.7) 3	47.5 (62.2) 3	42.1 (56.1) 2	42.5 (57.3) 2	40.5 (54.5) 2
2	個人住宅 (鉾田市紅葉)	65.8 (80.8) 37	66.4 (81.4) 37	64.8 (79.9) 29	64.8 (79.8) 32	63.4 (78.2) 27	61.4 (76.4) 17	60.2 (75.1) 17	57.0 (71.1) 15	56.5 (71.3) 17	56.0 (71.1) 17
3	個人住宅 (行方市井上)	45.2 (60.1) 3	45.1 (59.4) 3	44.5 (59.2) 2	45.3 (59.9) 2	45.0 (60.0) 2	41.6 (56.0) 1	42.0 (57.1) 1	43.7 (58.4) 1	43.0 (57.6) 1	43.9 (59.7) 1
4	倉敷川前公民館 (小美玉市倉敷)	62.3 (78.6) 28	62.4 (78.7) 29	62.2 (78.3) 24	63.6 (79.8) 28	65.3 (81.4) 29	63.0 (79.2) 14	60.0 (76.3) 16	57.2 (73.1) 12	57.7 (73.7) 12	59.6 (75.6) 13
5	堂前会館 (小美玉市上合)	68.8 (84.2) 50	69.5 (85.0) 51	68.4 (83.9) 42	68.3 (83.8) 46	68.0 (83.8) 48	65.7 (81.7) 22	63.3 (79.2) 20	61.7 (77.2) 19	62.1 (78.0) 20	62.3 (78.1) 30
6	鉾田市立旭公民館 (鉾田市造谷)	53.6 (66.5) 8	54.5 (67.4) 9	53.6 (67.1) 8	54.1 (67.0) 9	53.2 (66.1) 8	50.2 (63.4) 4	49.9 (62.7) 5	48.8 (61.1) 4	47.9 (60.5) 4	49.8 (66.1) 4
7	八木蒔地区学習等供用施設 (行方市八木蒔)	56.5 (72.2) 22	56.9 (72.7) 24	56.5 (72.4) 18	56.3 (72.1) 19	56.1 (72.0) 18	54.4 (70.5) 11	52.8 (68.4) 11	50.1 (65.4) 9	50.4 (66.1) 9	48.9 (64.4) 8
8	行方市立現原小学校 (行方市芹沢)	60.7 (75.0) 24	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -	- - -
	玉造工業高等学校 (行方市芹沢)	- - -	58.2 (73.4) 10	58.2 (73.3) 9	59.1 (74.4) 11	57.7 (73.7) 14	54.8 (70.2) 3	52.7 (68.2) 5	48.7 (63.9) 5	46.3 (61.8) 4	48.0 (63.7) 5
9	旧大和田小学校 (鉾田市大和田)	63.8 (78.4) 23	61.8 (76.3) 25	62.0 (76.4) 26	62.1 (76.4) 30	62.8 (77.7) 27	61.9 (77.1) 17	59.1 (73.8) 18	58.8 (73.5) 15	59.7 (74.8) 14	59.3 (74.7) 14
10	菅野谷地区学習等供用施設 (鉾田市菅野谷)	61.1 (74.7) 21	64.7 (79.2) 25	64.0 (78.4) 19	64.3 (78.9) 22	64.1 (78.7) 21	62.2 (76.9) 10	58.7 (73.4) 12	55.9 (70.2) 10	57.9 (72.3) 10	57.1 (71.9) 12
11	個人住宅 (茨城町城之内)	61.0 (76.4) 19	61.9 (75.5) 22	60.5 (74.3) 19	60.6 (74.4) 21	59.1 (72.8) 17	57.3 (71.0) 11	57.2 (71.2) 10	54.7 (68.1) 9	52.4 (66.1) 11	52.8 (67.2) 12

※ 年度毎の騒音状況である

※ 上段：Ldenの平均値 中段：WECPNLの平均値 下段：1日当たりの平均騒音発生回数

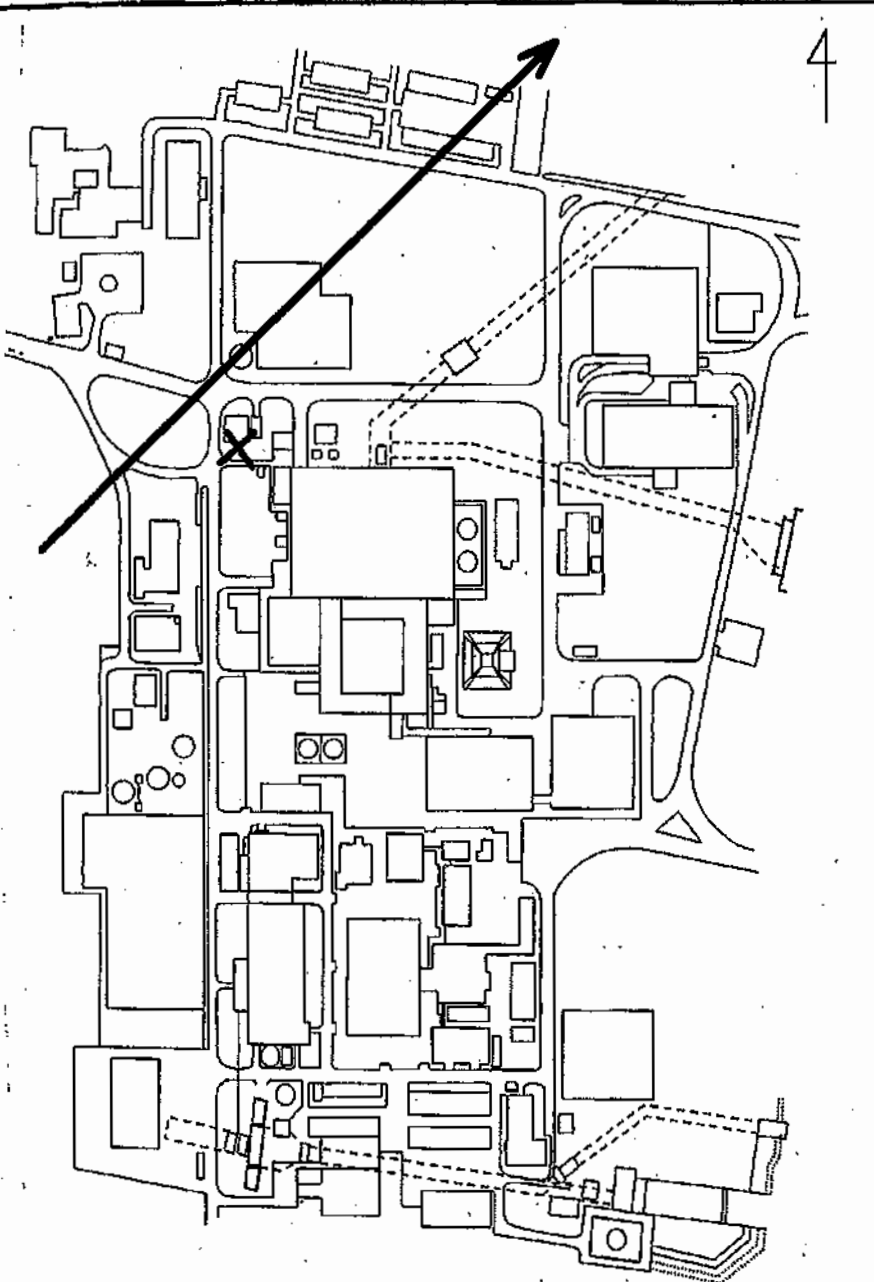
Lden値の目安は？＝
騒音の受忍限度の範
囲はどのくらいなの
か？

A) 環境省が定めて
いる「航空機騒音に
係る環境基準」で
は、専ら住居の用に
供される地域はLden
値**57dB以下**、それ以
外の地域であって通
常の生活を保全する
必要がある地域は
Lden値**62dB以下**と
なっています。

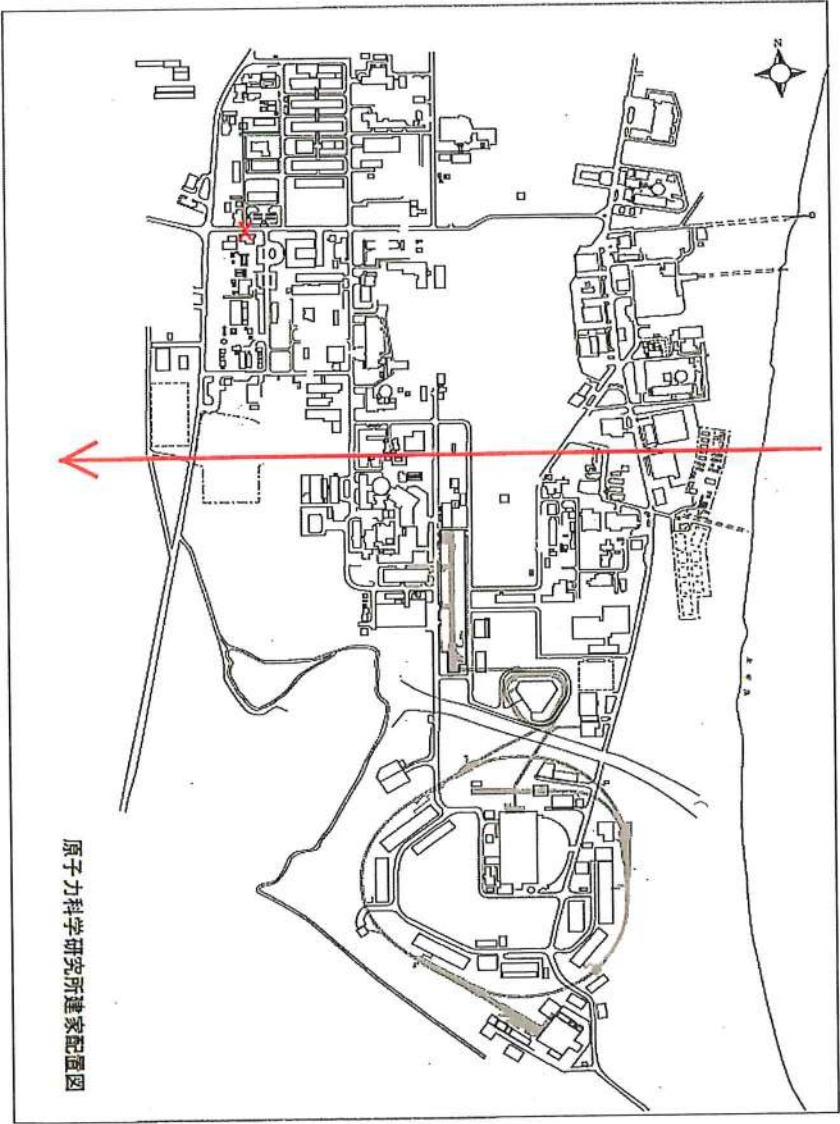
WECPNL＝航空機騒
音のうるさを評価
する指標で、日本語
では「加重等価平均
感覚騒音レベル」、
「うるささ指数」な
どと呼ばれている。

2019 年 7 月 10 日
日本原子力発電株式会社

施設付近上空の航空機飛行確認連絡票

発電所名	東海発電所・東海第二発電所		天 候	晴れ
確認日時	2019 年 7 月 10 日 (水) 9 時 45 分頃	確認場所	監視所付近	
			航空機の情報	
			・航空機の種類 ヘリコプター ・機 数 自衛隊機と 思われる ・その他 高さ：約400m	
確認者の位置 (上図×印)				
推定飛行経路 (上図↑印)				

施設付近上空の航空機飛行確認連絡票

施設名	日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所		天候	晴れ
確認日時	令和3年10月6日(水)16時32分頃	確認場所	正門警備所	
飛行情報・飛行方向			航空機の情報	
 原子力科学研究所建家配置図			・ 航空機の種類 Boeing CH-47J ・ 機数 6機 ・ 機体番号 未確認 ・ 会社名 自衛隊 ・ その他 色： 緑、茶 (迷彩色) ローター数：2 特徴： 備考：	
確認者の位置 (上図 X 印)		確認者：中央警備室 警備員		
推定飛行経路 (上図 ↑ 印)		飛行経路は、地上からの目視による推定経路であり正確なものではない		

百里飛行場の場周経路図

